



◆令和8年度の野田市の予算を決める3月定例会が閉会！◆

～令和8年の予算が、過去最大の616億5800万円で可決される！～

令和7年度を締めくくる3月定例会が24日(火)に閉会しました。

今定例会では、3日間の一般質問、2日間の常任委員会があり、16日(月)から3日間の日程で、令和8年度の野田市の予算を決める「予算審査特別委員会」が行われました。

選出された8名の委員は、560ページ以上にも及ぶ予算書をページ毎に慎重に審議し、それぞれに金額や内容の確認、細かい疑問点などを何度も質問して、市の関係部署の担当者の方々が、それに詳細に答えることを繰り返し、来年度の予算案が可決されたのです！

その結果、令和7年度当初予算と比較して15億1100万円、2.5%増の616億5800万円で、一般会計予算案が可決されました。

私も予算書を細かく調べて3日間、真剣に傍聴しました。今回承認された予算案が、野田市の未来を明るく照らしてくれるものになってくれると考えます(^^)v



※ 一般質問「ポイ捨て等禁止及び環境美化を推進する条例」をもっと周知して、よりきれいな街並みに！



野田の明日を考える会 金木祐輔

一般質問では10日(火)の2番手で登壇し、市の環境美化に大変重要な条例である「野田市ポイ捨て等禁止及び環境美化を推進する条例」(ちょっと長い(笑)…通称「**ポイ捨て条例**」)について質問しました。

市がこの条例を施行したのは今から約30年前の平成9年で、その後市民の皆さんに条例の目的が分かりやすいよう、平成27年にこの条例名に変更したのですが、知らない方も多いと思います。

(私も知りませんでした…ごめんなさい(笑))

私は、副業もないのでほぼ毎日市役所に来ているのですが、無駄に元気なので(笑)、自宅から市役所までの往復10キロを、週に2～3回は走っています。健康にもいいし、市にお願いしようと思うような課題や改善点なども、色々と見えて来るのです。

実は私の誕生日は大谷翔平選手と同じ7月5日なんです。大谷選手がスタジアムのゴミを拾っているのは有名な話ですが、彼は「ゴミを拾っているのではなく、人が捨てた運を拾っている。」と言っているそうで、私も彼に負けじと？ ゴミならぬ運を拾う活動を2年ほど前から行っています。

自分の行為を自慢したり、ひけらかすつもりは全くないのですが、少しでも野田市を良くしたいという思いもあり、走るついでにビニール袋を片手に、歩道に捨てられているゴミを拾いながら、市役所までを往復しています。その捨てられているゴミの中で圧倒的に多いのが、タバコの吸い殻です！

空き缶やペットボトル、マスクなども捨てられているけれど、タバコの吸い殻や空き箱が圧倒的に多く捨てられています。つまりは路上喫煙＝歩きタバコからの、ポイ捨てがとても多いということです。

この条例をより多くの方に知ってもらい、タバコだけでなく全てのゴミのポイ捨てを無くして、野田市が千葉県で一番、きれいで住みやすい街になってほしいという思いを込めて、一般質問で取り上げたのです。

【答弁】

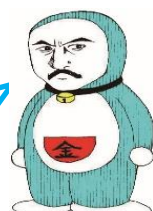
「ポイ捨て条例」については市報やHPで周知している。毎年11月には「ポイ捨て防止キャンペーン」を行い、市内6駅で朝の通勤時間帯に市職員がポイ捨て防止を呼びかけるなどしている。

梅郷駅東口、西口周辺を重点区域に定めて、定期的にパトロールを実施して路上喫煙やゴミのポイ捨ての指導を行い、従わない場合に過料(2000円)を課す等の対策をとっており、一定の効果を得ていると考えている。

今年の4月からは川間駅前も重点区域に定めており、駅周辺の環境美化に努めていきたい。

市民への周知は十分とは言えないので、今後も引き続き市報やHP、キャンペーン等で周知していきたい。

★一般質問を終えて★ この通信を読んでくれている喫煙者の方は、きちんとルールを守って喫煙してくれていると思うのですが、流山街道の歩道、市役所前通りの歩道はタバコの吸い殻が数多くポイ捨てされており、時にはまとまった本数が捨てられていることもあります。この一般質問が市民のみなさんに、「ポイ捨て条例」を知ってもらうきっかけになって、ポイ捨てが少しでも減ることを祈っています！



★トピックス★

1、フルマラソンを走った2日後、筋肉痛と戦いながら(笑)、西宮市と池田市に行政視察に行ってきた！

「野田の明日を考える会 金木祐輔」として、42, 195キロを走った(かなり歩いた(笑)) 2日後の1月27日(火)に西宮市、28日(水)には池田市に1泊2日で、行政視察に一人で行かせていただきました。

西宮市は市内の環境美化に特に力を入れています。年に2回、6～7万人規模で「わがまちクリーン大作戦」を実施して、市内の景観保護に努めているのですが、ゴミ拾い活動を見える化するアプリのダウンロードを推奨し、そのアプリを活用して市民の方々の美化意識も高め、個人や団体、学校などでゴミ拾いを積極的に行ってもらい、“きれいなまち・西宮市”を目指しているのです。

このアプリを通じて繋がった市民の方が一緒に河川の清掃活動を行うなど、確実に成果が表れているようで、西ノ宮駅から市役所まで10分ほど歩いてみても、缶やペットボトルなどは全く落ちておらず、アプリの効果もあってか、とてもきれいな街並みでした。

私もアプリをダウンロードしてゴミ拾いをしていますが、野田市でも導入できたらいいなあと考えています。



池田市は不登校対策として、登校や学級復帰だけでなく「社会的自立」を目標として、多くの施策を実施しています。

教育支援センター、校内教育支援センター、フリースクール等「多様な学びの場」を保证するための、柔軟で幅の広い支援を行っているのです。

全ての学校にスクールアシストメイト(SA)を配置して、課題のある児童生徒の支援をあらゆる場面でを行い、いじめや不登校の未然防止、早期対応を目指しています。

その不登校対策、支援により、不登校復帰率が高くなり、確かな成果をあげているのです。一人ひとりの生きる力を育成し、社会的自立を目指すことを目的として、社会的自立を総合的に支援、官民連携や協働の新しい形を構築していて、とても参考になりました。

両市の取組みは野田市にも大いに役立つ施策だと思うので、今後市に働きかけていきたいと考えています。

●市議会ニュース●

任期満了に伴う野田市議会選挙が5月17日(日)に告示され、一週間後の24日(日)に投開票されます。

ご存知の方も多いでしょうが、野田市は前回4年前の市議会議員選挙での投票率が近隣他市と比べて低く、また2年前の市長選では無投票で市長が3選を決めるなど、市政や選挙への関心の低さが指摘されています。

こうした状況だからこそ5月24日(日)は、ぜひ多くの皆さんに選挙に足を運んでいただき、皆さんが応援する候補者、支持する候補者に大切な一票を投じていただければと、心から願っています！

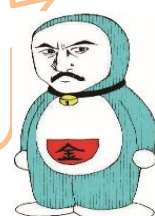
すでに次の選挙に向けて活動している現職の市議の方や、新人候補の方も複数名いますが、私は3月定例会の報告をしっかりと皆さんにお届けしてから、次に向けての準備を始めて行こうと考えています。

投票日は24日(日)ですが、ご都合の悪い方には期日前投票も行っています。

野田市を、より住みやすい素敵なまちにしていくなためにも、大切な一票を投じていただければと思います。

野田市山崎に在住の市議会議員の金木祐輔です。活動報告書をポスティングさせていただきました。読んでいただけたらとても嬉しいです。

もしご不要だったり、ご迷惑に感じられましたら、勝手に投函して申し訳ございませんでした。下記アドレスまでご連絡いただければ、今後は投函しないよう気をつけますのでよろしくお願いします。



※ご意見などもこちらへ kaneking@jcom.zaq.ne.jp または kaneking3175@gmail.com

※「野田市 金木祐輔」で検索すると、教え子が作成してくれているHPが見られます。このバックナンバーも！

文責 野田市議会議員 『野田の明日を考える会』金木祐輔